

第505回（臨時）福崎町議会会議録

令和4年10月20日（木）

午前9時30分開会

○令和4年10月20日、第505回（臨時）福崎町議会は、福崎町役場に招集された。

○出席議員 14名

1番	三輪一朝	8番	宇崎壽幸
2番	石川治	9番	植岡茂和
3番	大塚記美代	10番	前川裕量
4番	吉高平記	11番	松岡秀人
5番	河嶋重一郎	12番	小林博
6番	牛尾雅一	13番	竹本繁夫
7番	冨田昭市	14番	城谷英之

○欠席議員（なし）

○事務局より出席した職員

事務局 長 三木雅人 主査 塩見浩幸

○説明のため出席した職員

町長	尾崎吉晴	副町長	近藤博之
教 育 長	高橋涉	公営企業管理者	福永聡
技 監	宇都善和	会計管理者	尾崎俊也
町参事兼ほけん年金課長	谷岡周和	総務課長	岩木秀人
企画財政課長	蔭谷秀樹	税務課長	松田清彦
地域振興課長	成田邦造	住民生活課長	大塚久典
福祉課長	小幡伸一	農林振興課長	吉田利彦
まちづくり課長	山下勝功	上下水道課長	橋本繁樹
学校教育課長	大塚謙一	社会教育課長	木ノ本雅佳

○議事日程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 諸報告
- 第 4 議案第45号 令和4年度福崎町一般会計補正予算（第3号）について
- 第 5 質疑
- 第 6 討論・採決

○本日の会議に付した事件

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 諸報告
- 第 4 議案第45号 令和4年度福崎町一般会計補正予算（第3号）について
- 第 5 質疑
- 第 6 討論・採決

## 開会及び開議

- 議 長 皆さん、おはようございます。
- 第505回福崎町臨時会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。
- 秋晴れの陽気が心地よい頃となりました。議員の皆様におかれましては、ご健勝にてご参集を賜り、誠にありがとうございます。
- 新型コロナウイルス感染症につきましても、引き続き感染防止対策を行う中での本臨時会の開会となります。会議中は発言時を含め、マスクの着用をお願いいたします。なお、演壇、質問席及び議長席については、マウスシールド等の着用を可といたします。換気のため、傍聴席入り口のドアを開けさせて進めさせていただきます。手指消毒液を議場ロビーに配置しておりますので、ご利用をください。議場に入場される方の検温を実施しておりますので、ご協力をお願いいたします。感染症の予防、及び拡大防止に配慮し、運営してまいりたいと思いますので、議員、理事者及び傍聴の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。
- さて、本臨時会に提案されます案件は、議案第45号、令和4年度福崎町一般会計補正予算（第3号）についての議案1件であります。慎重にご審議いただき、また、議事の円滑なる運営につきましても格別のご協力をお願いいたします。本臨時会の開会の挨拶といたします。
- ただいまの出席議員数は14名でございます。定足数に達しております。よって、第505回福崎町臨時会が成立したことを宣告いたします。
- また、総務課及び事務局から写真撮影の申出が出ておりますので、撮影を許可いたします。
- ただいまから、第505回福崎町議会臨時会を開会いたします。
- これより本日の日程に入ります。
- 本日の日程は、お手元に配付しております議事日程に記載のとおりであります。

### 日程第1 会議録署名議員の指名

- 議 長 日程第1は会議録署名議員の指名であります。
- 会議録署名議員の指名は、会議規則第127条の規定により議長が指名いたします。
- 3番、大塚記美代議員  
10番、前川裕量議員  
以上、両議員をお願いいたします。

### 日程第2 会期の決定

- 議 長 日程第2は、会期の決定であります。
- 会期の決定の件を議題といたします。
- 本臨時会の会期は、あらかじめ議会運営委員会において協議されていますとおり、本日1日としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。
- （「異議なし」の声あり）
- 議 長 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期を本日1日といたします。

### 日程第3 諸報告

- 議長 日程第3は、諸報告であります。
- 9月26日の第504回福崎町議会定例会閉会后、本日までの議会活動について、事務局に報告させます。
- 事務局 議会活動報告をいたします。
- 報告の内容につきましては、主なものを申し上げます。
- 10月1日、扶桑電通なぎさホールにおいて、相生市制施行80周年記念式典が開催され、副議長が出席いたしました。
- 10月7日から8日、議長が岩手県遠野市を訪問し、10月8日の遠野市産業まつりに出席いたしました。
- 10月14日、神河町中央公民館グリンデルホールにおいて、兵庫県町議会議員研究会が開催され、議長ほか全議員が出席いたしました。そのほかの議会活動報告は、お手元に配付の報告書のとおりです。
- 以上です。
- 議長 以上で、議会活動報告を終わります。
- また、例月出納検査の報告書が議長宛てに提出されており、その写しを配付しております。
- 次は、議案の上程及び議案説明であります。
- これより、議案第45号、令和4年度福崎町一般会計補正予算（第3号）について、町長の提案内容の説明を求めます。
- 町長 皆さん、おはようございます。第505回福崎町議会臨時会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。
- 先週は、3年ぶりに元気な氏子の掛け声と太鼓の音が町内に響き渡り、うれしい2日間でありました。来年は、全自治会がそろってのお祭りが開催されますことを心から願っているところでございます。
- さて、本日の臨時会には議案1件を提案しています。
- 議案第45号、令和4年度福崎町一般会計補正予算（第3号）です。
- 内容は、物価高騰による家計への影響が大きい低所得世帯を支援する国庫補助事業の実施及びコロナ禍の長期化や物価高騰の影響を受けている町民の生活支援と町内店舗の売上げを応援するため、全町民を対象に商品券を配布するものです。
- 以上の内容により、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億9,800万円を追加することについて議会の議決をいただこうとするものです。
- なお、詳細は担当課長が説明しますので、ご審議の上、ご賛同くださいますよう、よろしくお願いを申し上げます。
- 議長 ただいま町長から上程議案に対する概要の説明が終わりました。
- これから詳細なる説明を求めてまいります。

### 日程第4 議案第45号 令和4年度福崎町一般会計補正予算（第3号）について

- 議長 日程第4、議案第45号、令和4年度福崎町一般会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。
- 本案に対する詳細なる説明を求めます。
- 企画財政課長 議案第45号についてご説明申し上げます。

令和4年度一般会計補正予算（第3号）は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9,800万円を追加し、補正後の予算総額を86億8,730万円とするものであります。

第1表歳入歳出予算補正につきましては、事項別明細書にてご説明申し上げます。

まず、歳出からご説明申し上げます。

事項別明細書5ページ、6ページをお開きください。

（以下、事項別明細書朗読説明につき省略）

以上が歳入歳出予算の補正に関する説明であります。また、事項別明細書の後ろに給与費明細書をつけておりますので、ご参照ください。

以上、議案第45号、令和4年度一般会計補正予算（第3号）の説明とさせていただきます。

よろしくご審議賜り、ご賛同いただきますようお願い申し上げます。

### 日程第5 質疑

- 議 長 日程第5は、議案に対する質疑であります。
- 議案第45号、令和4年度福崎町一般会計補正予算（第3号）について、質疑はありますか。
- 3 番 説明資料の2ページの真ん中の家計急変世帯っていう基準はどのようなものなのでしょう。
- 福 祉 課 長 家計急変世帯ですが、令和4年1月から12月までの任意の1か月の収入が予期せぬ事情により減った場合にですね、申請をしていただいて非課税相当に当たると判断した場合、支給できるような形となるものでございます。
- 3 番 その申請の方法ってというのは役場に直接問い合わせるといようなものですか。
- 福 祉 課 長 役場に直接問合せ、それからホームページでも申請書をダウンロードできるように対応させていただきます。
- 議 長 ほかにありませんか。
- 8 番 8番、宇崎でございます。今の電力、ガス、食料品等の緊急支援給付金でございますが、ここの事業費で1,800世帯という形で提案されておりますが、この根拠をお願いいたします。
- 福 祉 課 長 令和4年2月に、コロナで影響を受けた方への非課税世帯の給付金というものがありまして、本事業とほぼ同じ条件でさせていただきました。予算では非課税世帯が1,800、家計急変が200と見込んでおったんですが、実際令和3年度の決算と繰越明許で送った分も含めまして、申請があったのが1,480ほどでございましたので、今回それに加えてですね、電力で非常に価格が上がっておりますので、困っておられる方が来られた場合も見据えてこのような世帯数の予定としておるものでございます。
- 8 番 臨時特別の給付金でですね、こないだ9月に決算報告をいただいたと思うんですね。そのときに非課税の住民の人数ですが、幾らになっておりますか。
- 福 祉 課 長 支給した非課税世帯の数でよろしいでしょうか。
- 8 番 はい。
- 福 祉 課 長 非課税世帯で支給しているのが、令和3年度の決算では1,426です。
- 8 番 当初10万円のときは1,431世帯だったと思うんですね。5万円の場合が1,350。これ10万円も含めて1,350世帯ということですね。今回1,800世帯も見ておられることは、かなり、3割以上の枠を見ておられるのではな

いか。当初6,750万円が非課税世帯で、たしか予算成立したと思うんですよ。これが今回9,000万円もね、組む必要があるのかどうか、それをちょっとお尋ねしております。

福祉課長 こちらにつきましては、全額国の事業でございまして、確かに実績としては低いんですけども、万が一家計急変です、本当に困っておられる方がたくさんおられましたら、その方についてもきちんと対応できるようにですね、枠を取っておるといような形でございます。

8番 それに伴ってね、事務経費、これ800万円取られております。これが経費、今回出るんですか。

福祉課長 こちら事務費につきましても、全額国の事業でございまして、全額国から補助金でおいてまいります。

議長 ほかに質疑はありませんか。

1 2番 5ページ、6ページ関係です、この委託料330万円、これはどういう形でどこに委託をされる予定でしょうか。

福祉課長 こちらはですね、本給付金を出すに当たりまして、非課税の世帯を抽出するような作業がありまして、さくらケーシーエスさんのほうにシステムの改修を委託するものでございます。

1 2番 我々、もうこの町民のですね、所得状況というようなことは全部申告があったり様々な形で把握をされておいて、わざわざこんなふうな330万円も要るのかなというふうなこととかですね、ちょっと思ったりもするわけですが、それとその借上料の275万円ですね、6か月間、余分にこんな機械を借り上げてこれだけのことをしなければできないということなんでしょうか。

福祉課長 電算機器の委託料と借上料なんですけれども、こういった事務を行うに当たりましてですね、少ない準備期間の中です、対象者の方を抽出して、それから書類に印字して、それから発送して、というふうな作業になっております。こちら費用はあくまで事業が始まる時にシステム会社から概算で出てきている分を予算に置いてありますので、これからまた議決をいただいてから業者と委託していく中でそういった金額の部分についてもまた同社と交渉していくような形になります。

1 2番 国のほうでもですね、こういう様々な事業をやられるときに委託先の会社との関係がどうかということが国会でもよく問題になったりもいたしますが、この委託契約というのはさくらケーシーエスと随意契約ということで、その単価の決め方というのは何を参考にどんなふう決められるんでしょうか。

福祉課長 こちらにつきましてはですね、おっしゃっていただいたとおり、さくらケーシーエスさんが前回の給付金、2月にも非課税世帯に給付金を支給いたしまして、それから令和4年6月にもですね、新たに非課税になった世帯ということで、令和3年度は課税だったけれども、令和4年度に非課税になった世帯に対する給付というのも今年度ございまして、今回新たに全ての非課税の方というふうな形になります。従前のシステムを利用するということになりますので、システム業者、そのシステムを使っている、そことしかちょっとできないということで1社のお願いするよう形になります。

1 2番 いや、妥当性ということについては私たちちょっとよく分かりにくいわけですが、できるだけですね、疑惑のないようにしていただきたいと思っております。

それとこの職員の報酬の関係ですが、これは何名、その期間はどのようなか。

企画財政課長 こちらにつきましては、1名で11月中旬から2月末までの事務に対する報酬

を計上しております。

- 1 2 番 この事業についてはですね、いろいろ意見が町民の中にもあろうと思いますが、円安がですね、非常に進んでおるといふそういう状況の中で、様々な物価がずっと上がっていきっております。併せて消費税も1割ということですから、消費税の金額そのものも一緒にずっと上がっていき、税収のほうはよろしいかもしれないけれども、住民の生活はより以上に大変ということになっていって、限定して非課税世帯だけに限らずに、町民全体の幅広いことをもっと考えてもらえないのかという声があるんですが、この点についてはどのようにお考えでしょうか。

町 長 この今お話しされている分については、国庫補助事業でございまして、国がこういう事業をやりなさいといふて決められたものですので、それに従って町はこの事業を行っているということでございます。それで、町民全体にどうなのかというお話があったんですけども、そういったことに対応するためにですね、もう一つの商品券をお配りする事業をこのたびさせていただきたいということで提案をさせていただいているところでございます。

- 1 2 番 それでは、この商品券のほうでお伺いをしますが、まず対象が全町民となっておりますが、これはどういう理解をすればよろしいでしょうか。

企画財政課長 提案説明のときも言いましたが、10月31日現在で住民登録のある方を対象としておりまして、それ以降の転入者、出生者も含めております。

- 1 2 番 国籍等はどこであっても住民登録があればよいという、そういう意味ですか。

企画財政課長 外国人の方も住民登録はありますので、支給対象となっております。

- 1 2 番 それから利用できる店舗の条件ですが、募集をされるということですが、業種とか、あるいは商工会に加入しておる、おらない、それから大型店舗とかですね、小型店舗、法人、個人等、様々な事業所はあると思うんですが、どのような対象の取り方をされておるのでしょうか。

地域振興課長 商品券の取扱いの募集につきましては、町内全ての店舗を対象に募集をさせていただきます。その上で、登録申請をされた町内の店舗さんとしております。業種につきましては、特に制限をかけておりません。規模的にいいますと、大型小売店舗さん、それからフランチャイズ店さん、それからチェーン店さんを含めて、それから中型の小売店、それから小規模事業者、それから個人事業主という形で、全てという形で募集をかけます。

- 1 2 番 町内の個人店舗等につきましてもですね、商工会に加入されておらないところもかなりあると思うのですが、私の知る範囲でもね、そういうところも対象になるのかどうか。

地域振興課長 対象とさせていただきます。

議 長 ほかに質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようですので、本案に対する質疑を終結いたします。

以上をもって、本臨時会に付託されました議案に対する質疑を終結いたします。

## 日程第6 討論・採決

議 長 日程第6、討論・採決であります。

この際、お諮りいたします。

議案第45号について、会議規則第39条第3項の規定により、委員会付託を省略し、本会議において、ただいまから即決したいと思います。ご異議ござい

ませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 異議なしと認めます。  
よって、議案第45号につきましては、本会議において即決することに決定いたしました。  
それでは討論・採決を行います。  
議案第45号、令和4年度福崎町一般会計補正予算(第3号)について、討論を行います。  
討論はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 討論なしと認めます。  
これから採決を行います。  
議案第45号について、原案のとおり可決することに賛成の方は起立願います。  
(起立全員)

議 長 起立全員であります。  
よって、議案第45号については、原案のとおり可決することに決定いたしました。  
以上で、第505回福崎町議会臨時会の日程は全て終わりました。  
よって、本臨時会を閉会することとしたいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 異議なしと認めます。  
よって、第505回福崎町議会臨時会を閉会することと決定いたしました。  
閉会に当たり一言ご挨拶を申し上げます。  
本日は早朝よりご参集を賜り、本臨時会に提出されました議案に対して、慎重審議の上、適正妥当なる結論づけをいただき、また、議事の運営につきましても、格段のご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。  
10月も終わりに近づき、稲刈りも終わろうとしております。皆様におかれましては、健康に十分ご留意をされまして、ますますのご精励とご活躍をご祈念申し上げます。  
最後に尾崎町長からご挨拶をいただきます。

町 長 本日は提案いたしました補正予算を全員賛成で可決していただきまして、ありがとうございました。物価高騰の影響が大きい世帯への支援、コロナをはじめ、物価高騰でお困りの町民の皆様への生活支援、打撃を受けた町内店舗の応援のためにも速やかに事業を執行するよう、準備を進めてまいります。  
文化の秋、スポーツの秋など、いろいろな秋がありますが、10月29日は福崎町秋まつり、11月23日には歩こう大会が3年ぶりに開催をされます。ぜひ多くの町民の皆様にお越しいただき、楽しんでいただきたいと思います。  
10月も半ばを過ぎ、随分と肌寒くなってきました。議員の皆様にはどうか健康には十分気をつけていただき、ご活躍されますことを願いまして、お礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

議 長 これにて閉会いたします。お疲れさまでした。

閉会 午前10時06分

地方自治法第123条の規定により、ここに署名する。

令和4年12月

福崎町議会議長 城 谷 英 之

福崎町議会議員 大 塚 記美代

福崎町議会議員 前 川 裕 量